

これだけは知っておこう！

## 住宅防火 いのちを守る 10のポイント

近年の火災を取り巻く状況の変化や、高齢者の生活実態等を踏まえ、「住宅防火 いのちを守る 7つのポイント」を見直し、「住宅防火 いのちを守る 10のポイント」にリニューアルしました。

コンセントの管理や安全装置の付いた機器の使用、高齢者やからだの不自由な方の避難について項目が追加となっています。

火災の発生や命を守るために、「住宅防火 いのちを守る 10のポイント」を日頃から取り組みましょう。

詳しくは、次の動画  
をご覧ください！



住宅用火災警報器  
設置推進キャラクター

じゅうけいき  
「住警器マン」

以下、総務省消防庁 HP にリンク

★ 住宅防火 いのちを守る 10のポイント スポット広告編 30秒 (日本語字幕あり)

<https://www.youtube.com/watch?v=SREMQgF9g5g>



★ 住宅防火 いのちを守る 10のポイント ダイジェスト編約3分 (日本語字幕あり)

<https://www.youtube.com/watch?v=QH6bd08IWIM>



おすすめ！

★ 住宅防火 いのちを守る 10のポイント 本編約7分 (日本語字幕あり)

<https://www.youtube.com/watch?v=lpLMTToVnNrQ>



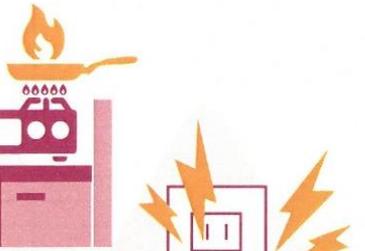
# 住宅防火 いのちを守る 10のポイント

## 4つの習慣

- 

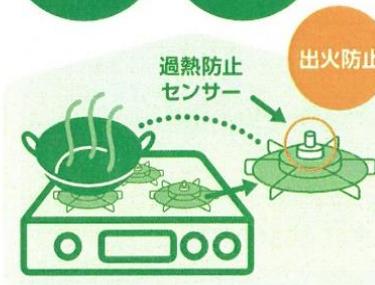
1 寝たばこは絶対にしない、させない
- 

2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない
- 

3 こんろを使うときは火のそばを離れない
- 

4 コンセントはほこりを清掃し、 unnecessary プラグは抜く

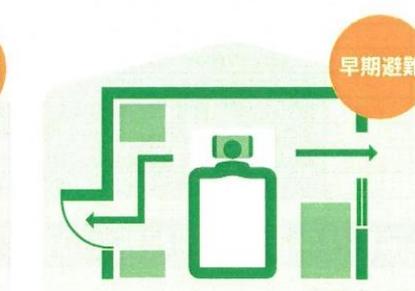
## 6つの対策

- 

1 火災の発生を防ぐために、ストープやこんろ等は安全装置の付いた機器を使用する
- 

2 火災の早期発見のために、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する
- 

3 火災の拡大を防ぐために、部屋を整理整頓し、寝具、衣類及びカーテンは、防火用品を使用する
- 

4 火災を小さいうちに消すために、消火器等を設置し、使い方を確認しておく
- 

5 お年寄りや身体の不自由な人は、避難経路と避難方法を常に確保し、備えておく
- 

6 防火防災訓練への参加、戸別訪問などにより、地域ぐるみの防火対策を行う

FDMA 消防庁  
Fire and Disaster Management Agency  
https://www.fdma.go.jp/

出雲市消防本部  
出雲市消防団

お問合せ先（出雲市消防本部・消防署）	<input type="checkbox"/> 出雲西消防署	TEL 0853-43-8119
<input type="checkbox"/> 消防本部予防課	TEL 0853-21-6921	<input type="checkbox"/> 出雲西消防署多伎分署
<input type="checkbox"/> 出雲消防署	TEL 0853-21-6926	TEL 0853-86-2149
<input type="checkbox"/> 出雲消防署佐田分署	TEL 0853-84-0915	<input type="checkbox"/> 平田消防署
		TEL 0853-63-5519
		<input type="checkbox"/> 大社消防署
		TEL 0853-53-2373
		<input type="checkbox"/> 斐川消防署
		TEL 0853-72-0800